

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月13日

計画の名称	環境にやさしいまちづくりのための下水道（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	磐田市											
計画の目標	大規模災害を教訓に、市民生活に重要な役割を担う下水道施設の安全性の向上を図る											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,269	A	1,269	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	令和6年度までに磐南処理区磐南浄化センターにおける耐震診断が必要な施設の耐震診断を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内の耐震診断施設数 耐震診断が完了した施設数 / 耐震診断が必要な施設数	0%	66%	100%
2	令和6年度までにストックマネジメント計画に基づく磐南処理区磐南浄化センターにおける改築更新が必要な施設の改築更新を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内の改築更新施設数 改築更新を実施した施設数 / 改築更新が必要な施設数	0%	0%	100%
3	令和6年度までにストックマネジメント計画に基づき腐食環境下の管渠の点検・調査を実施し、改築が必要な管渠の改築を実施する 管渠の改築延長 管渠の改築を実施した延長 / 管渠の改築が必要な延長	0%	0%	20%
4	令和6年度までに磐南処理区磐南浄化センター内の防食塗装を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内の防食塗装が必要な施設 防食塗装を実施した施設数 / 防食塗装が必要な施設数	0%	0%	100%
5	令和6年度までに耐震診断が必要な管路27kmの耐震診断を実施する 管路の耐震診断延長 耐震診断が完了した管路延長 / 耐震診断が必要な管路延長	0%	0%	40%
6	令和4年度までに幹線管渠の総合地震計画を策定する 総合地震計画の策定	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	終末処理場	-	磐南処理区 耐震診断(地震対策)	水処理、汚水設備等耐震診断(耐震化)	磐田市						328		策定済	
		下水道総合地震計画																		
	A07-002	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	-	-	ストックマネジメント計画	ストックマネジメント計画 施設点検・調査・改築更新	磐田市							652		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠(汚水)	-	ストックマネジメント計画	ストックマネジメント計画 管路点検・調査・改築	磐田市							144		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	終末処理場	-	磐南処理区 防食塗装	ポンプ棟防食塗装	磐田市							35		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠(汚水)	改築	磐田市 管路耐震化	管路耐震診断	磐田市							90		策定済
		下水道総合地震計画																		
	A07-006	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠(汚水)	-	総合地震対策計画	総合地震対策計画策定	磐田市							20		策定済
		下水道総合地震計画																		
																		1,269		
	小計																			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業主体：磐田市環境水道部上下水道工事課 評価にかかる審議：磐田市環境水道部公共事業評価審査会	令和8年3月 磐田市環境水道部公共事業評価審査会
	公表の方法 磐田市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>磐南浄化センターの耐震性が不明な施設の耐震診断を実施することで、耐震性能の有無を明らかにし、対策が必要な施設の絞り込みを行うことができた。</p> <p>磐南浄化センターの改築・更新が必要な施設の改築・更新を実施することで下水道施設の安全性が向上した。</p> <p>改築が必要な管渠の改築を実施することで、下水道管渠の安全性が向上した。</p> <p>磐南浄化センターの防食塗装が必要な施設の防食塗装を実施することで下水道施設の安全性が向上した。</p> <p>重要な幹線上にある浮上対策が未実施のマンホールについて耐震診断を実施することで、耐震性能の有無を明らかにし、対策が必要な個所の絞り込みを行うことができた。</p> <p>下水道施設の耐震化及び被災した場合の減災対策を併せて進めるための総合地震計画を策定することができた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>引き続き、その他の施設へ耐震診断を実施していく</p> <p>引き続き、その他の施設へ改築・更新を実施していく</p> <p>引き続き、その他の管渠へ改築・更新を実施していく</p> <p>引き続き、その他の施設へ防食塗装を実施していく</p> <p>引き続き、その他の重要な幹線上のマンホールの耐震診断を実施していく</p> <p>情勢の変化を踏まえて、適宜計画を更新していく</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	磐南処理区磐南浄化センター内の耐震診断施設数	
	最終目標値	100%
2	磐南処理区磐南浄化センター内の改築更新施設数	
	最終目標値	100%
3	管路の改築延長	
	最終目標値	20%
4	磐南処理区磐南浄化センター内の防食塗装が必要な施設	
	最終目標値	100%
5	管路の耐震診断延長	
	最終目標値	40%
5		
	最終実績値	41%

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	総合地震計画の策定	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%